

歩道のバリアフリー化 (道路計画課)

近江八幡市桜宮町の県道大津能登川長浜線で、歩道のバリアフリー化工事が完成しました。側溝蓋の老朽化で蓋ががたつき歩きにくいので、蓋を交換し車道と歩道を分離する境界ブロックを設置することで、歩行者の快適性と安全性が向上しました。また、視覚障害を持つ人が安全に歩けるように、点字ブロックを設置しました。



蓋が老朽化で
がたついている！



工事前



工事後

旧仁保橋 撤去工事 (道路計画課)

近江八幡市十王町と野洲市小南で、日野川に架かる旧「仁保橋」の橋桁を平成21年12月7日に撤去しました。当日はとても寒い日でしたが、珍しい大がかりな工事ということもあって、たくさんの方が見学にこられるなか予定どおりその日のうちに、無事すべての橋桁の撤去作業を終えることが出来ました。

2台の大型クレーンで吊り上げた橋桁が、1ブロック60t、長さ29.3m(高さにすると7~8階建てのビルと同じくらい)と大きいため、トレーラー2台を駆使して、慎重に運び出しました。残る橋台・橋脚についても、河川内の通水障害となるため、引き続き撤去工事を行っています。



吊り上げ

橋桁を1ブロック60tの
9ブロックに切断し、1ブ
ロックずつ吊り上げて、
撤去したんだよ。



撤去前



運搬状況



撤去後

蓮花寺バイパス用地一括調印 (経理用地課)

蒲生郡日野町大字蓮花寺において計画している、通称蓮花寺バイパスに必要な用地の売買契約については、平成21年12月に一括調印という形で、大変スムーズに契約・調印事務を終えることができました。

このバイパスは、蓮花寺集落内を通過している県道桜川西中在寺線を、集落の南側に迂回させるもので、総延長は約1,500mになります。中には、整備済みの圃場を斜めに通り、関係農家の方に不便をおかけする箇所もありますが、集落内の安全確保が地元住民の長年の悲願であることから、蓮花寺自治会では早期に道路委員会を設置し、自治会が一丸となってこの事業の円滑な推進に積極的に協力していただきました。

このような用地一括調印に至るまでの協力に対し、このたび滋賀県知事から同自治会に感謝状が贈呈されることとなりました。



蓮花寺バイパス予定写真